

**平成24年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 健康づくり 室 地域医療推進 課

1. 基本情報

901

施設名	阪神北広域こども急病センター		
施設の設置目的	伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町の小児の急病患者に対し、必要な医療の提供等の事業を行い、もって子どもが健やかに成育する環境づくりに寄与すること。		
指定管理者の名称	公益財団法人阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2-10		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位: %)	
	指標の意味	こども急病センター診療時間の同センター及び3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合	
	今年度の目標値	90	今年度の実績値 93

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H20	H21	H22	H23	H24(上期)	H24(通期)
	受診者数(人)	-	25,350	33,171	27,535	31,805	12,666	27,409
電話相談件数(件)	-	8,734	18,966	15,786	15,960	6,958	14,355	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成24年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画(通期)		実績(通期)	
	<収入の部>		<収入の部>	
指定管理委託料	150,531	指定管理委託料	73,297	
事業収入	331,789	事業収入	354,331	
その他	8,495	その他	15,280	
合計	490,815	合計	442,908	
	<支出の部>		<支出の部>	
人件費	352,224	人件費	317,980	
維持管理経費		維持管理経費		
事業等経費		事業等経費		
その他	138,591	その他	124,928	
合計	490,815	合計	442,908	
	<収支差>		<収支差>	
収入合計-支出合計	0	収入合計-支出合計	0	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H20	H21	H22	H23	H24	H25
	市の収入		107,484	111,083	133,336	127,166	135,067
(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	-
市の支出		171,757	191,498	186,777	151,552	150,547	-
(内、指定管理委託料)		171,746	191,487	186,765	151,544	150,531	-
実質経費(歳出-歳入)		64,273	80,415	53,441	24,386	15,480	-

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課意見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	定期清掃は医療施設であることを踏まえ仕様書を見直し、作業状態を定期的に点検している。医療機器の保守は適切に実施し、備品台帳も更新している。	A	仕様書を見直す等、維持管理を適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	年間の職員研修計画に基づき研修を実施。防火管理者は事務局内に3名配置している。	B	適正に行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時の連絡体制は各部に周知済。避難訓練は年2回実施した。	B	適正に取り組みされている。
避難訓練を実施しているか。		A				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	センターHP、待合室の「さわやか提案箱」で広く利用者の意見を聞き、全ての意見に対して迅速に対応している。	A	利用者の意見に迅速に対応する等、サービス向上に取り組まれている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業計画に基づき全て計画通りに実施している。	A	事業計画通り、適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報保護規定に基づき管理。ニューズレターを年4回、センター便りを年2回発行した。	B	各種媒体を使い、情報提供に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	公益法人会計に基づき適切な会計処理を行っている。	A	適正に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				
施設所管課総評	アンケート調査結果から利用者の満足度も高い水準であることに加え、また、開設5周年記念フォーラムの実施、ニューズレターの新たな発行等、センターの情報提供やサービス向上に努めており、指定管理者としての責務を果たしている。					

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」＝当該項目での評価対象外。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果の概要

実施の有無	【アンケート実施時期】平成25年1月～3月
有り	【回答者数】2,066名
	【回答内容】別添資料参照

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
なし	